

# 有明海水産資源回復技術確立事業\*

## ウミタケ種苗生産技術開発試験（ウミタケ資源量調査）

重久剛佑・野田進治・佃 政則

ウミタケは、佐賀県において重要な漁獲資源であるため、資源量を把握するため、生息状況調査を行ったので概要を報告する。なお、一部の調査については資源回復計画対策事業で実施した。

### 方法

調査は、2021年3月19～21日および3月24日の2回に分けて、2016年度に早津江川河口沖合に造成した漁場(20×60m, 浚渫工区および盛土工区) および2018年度に白石町沖合に造成した漁場(10×30m, 浚渫工区および盛土工区)と、それらの周辺で実施した(図1, 2)。

3月19～21日の調査では、早津江川河口沖合18地点(A1～18)、白石町沖合6地点(C1～6)において、各地点で50mのロープを張り、ロープの両側50cm幅を目視によって生息するウミタケを計数することで、1平方メートル当たりの生息密度を推定した。

3月24日の調査では、早津江川河口沖合3地点(B1～3)、白石町沖合1地点(D1)において、各地点で約5～20分間潜水し、両手の届く範囲のウミタケを採取するとともに、目視により1平方メートル当たりの生息個数を計数した。白石町沖合については、過去に浚渫工事の土砂を盛土した地点でも実施した。なお、発見したウミタケは適宜採取し、有明水産振興センターへ持ち帰り殻長等を測定した。

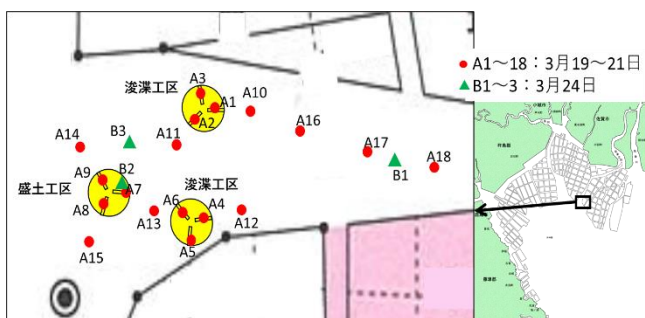


図1 早津江川河口沖合調査地点

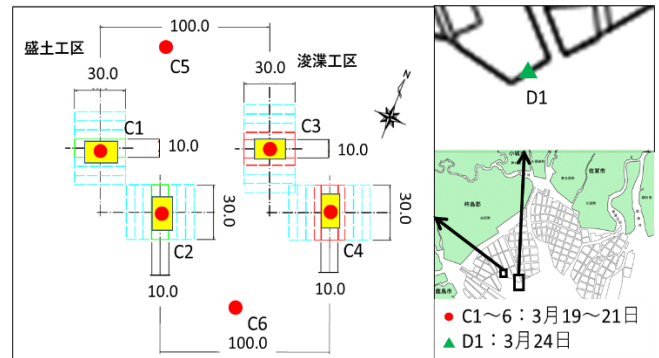


図2 白石町沖合調査地点

### 結果

3月19～21日の調査結果を表1に示す。早津江川河口沖合のウミタケ生息状況は、造成漁場およびその周辺の9地点で、0歳貝が0.02～7.96個体/m<sup>2</sup>の密度であり、特に造成漁場の盛土区で生息個体が多く確認された。白石町沖合では、造成漁場およびその周辺でもウミタケの生息は確認されなかった。

3月24日の調査結果を表2に示す。早津江川河口沖合のウミタケ生息状況は、漁場造成した盛土区の1地点で0歳貝が10～20個体/m<sup>2</sup>、その周辺の1地点で0歳貝が4～5個体/m<sup>2</sup>の密度であった。2020年3月に28.62個/m<sup>2</sup>と高密度に生息が確認された<sup>1)</sup> B1地点では、生息が確認されなかった。白石町沖合の生息状況は、過去に浚渫工事の土砂が盛土された地点で0歳貝が1個体のみ発見され、その密度は0.02個体/m<sup>2</sup>であった。

3月24日に採取された個体の殻長組成を図3に示す。早津江川河口沖合では、殻長が43.3～70.1mmと0歳貝のみ採取され、白石町沖合では、殻長が40.7mmと0歳貝が1個体のみ採取された。

\*国庫補助事業名：有明海漁業振興技術開発事業

表 1 3月19～21日の調査結果(早津江川河口沖合)

調査地点		早津江川河口沖合																	
項目		A1	A2	A3	A4	A5	A6	A7	A8	A9	A10	A11	A12	A13	A14	A15	A16	A17	A18
目視密度 (個体/m <sup>2</sup> )	1歳(成貝)	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
	0歳(新子)	0	0	0	0.02	0	0.44	7.96	0	7.4	0	0	0	0.18	0.04	0.1	0	0	0
	合計	0	0	0	0.02	0	0.44	7.96	0	7.4	0	0	0	0.18	0.04	0.1	0	0	0
備考		漁場造成 (浚渫)区	漁場造成 (浚渫)区	漁場造成 (浚渫)区	漁場造成 (浚渫)区	漁場造成 (浚渫)区	漁場造成 (浚渫)区	漁場造成 (盛土)区	漁場造成 (盛土)区	漁場造成 (盛土)区									

表 1 3月19～21日の調査結果(白石町沖合)

調査地点		白石町沖合					
項目		C1	C2	C3	C4	C5	C6
目視密度 (個体/m <sup>2</sup> )	1歳(成貝)	0	0	0	0	0	0
	0歳(新子)	0	0	0	0	0	0
	合計	0	0	0	0	0	0
備考		漁場造成 (盛土)区	漁場造成 (盛土)区	漁場造成 (浚渫)区	漁場造成 (浚渫)区		

表 2 3月24日の調査結果

調査地点		早津江川河口沖合			白石沖合
項目		B1	B2	B3	D1
目視密度 (個体/m <sup>2</sup> )	1歳(成貝)	0	0	0	0
	0歳(新子)	0	10~20	4~5	0.02
	合計	0	10~20	4~5	0.02
備考		漁場造成 (浚渫)区	漁場造成 (盛土)区		過去の浚渫 土投入地点

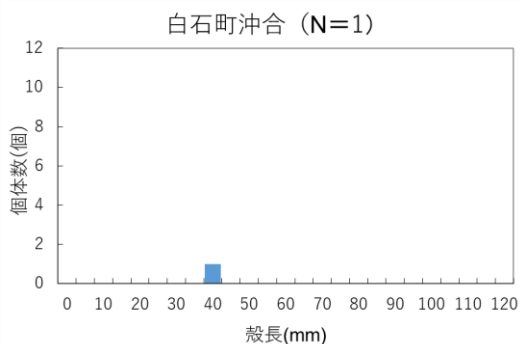
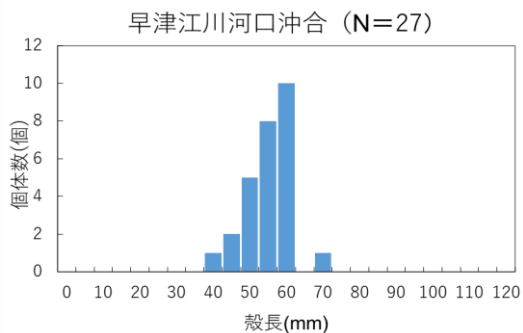


図 3 3月24日に採取されたウミタケの殻長組成

## 文 献

- 1) 重久剛佑・野田進治 (2020) : ウミタケ種苗生産技術開発試験 (ウミタケ資源量調査). 佐有水業報, (2), 34-35.